

北琉球沖縄語伊平屋方言の談話資料

CARLINO SALVATORE

1. はじめに

本稿は伊平屋方言のグロス付き談話資料である。資料解釈のための方言概説と談話資料からなる。2. で先行研究を挙げる。3. は方言の概説である。4. で談話資料と元のデータの概要を挙げる。5. は談話資料である。伊平屋方言をはじめ、琉球諸語諸方言は若い世代へ伝承されておらず、近い将来に消滅する恐れがある。本稿収録の資料は、伊平屋方言の記録及び研究のために重要な資料になると思われる。

2. 先行研究

伊平屋方言の談話資料として、日本放送協会(1972)の全国方言資料に収録されたものが挙げられる。この資料は我喜屋集落で収集されたもので、音素表記と日本語訳からなり、グロスは付与されていない。文法的な事項に関して、伊平屋方言の包括的な記述は Carlino(2019)を参照されたい。

3. 伊平屋方言の概要

談話資料の理解のため、音韻論と形態論を中心に概観する。この記述は Carlino(2019)に基づいており、詳細に関してはそちらを参照されたい。

彙にしか現れない。

子音音素は18個ある。/p/[p]/b/[b]/k/[k]/g/[g]/t/[t]/d/[d~ɾ]/t/[ɾ]/s/[s~ɕ]/z/[ɟz~z]/f/[ɸ]/n/[n~ɲ~ɴ~m]/m/[m]/ɛ/[ɛ~ʲ]/c/[t͡s]/h/[h~ç]/ʔ/[ʔ]/j/[j]/w/[w]である。各音素の音声的な実現は、1)のとおりである。

1)

a. /f/ は /a/, /i/, /u/, /e/ の前に現れ、[ɸ]として実現する。/a/ の前では唇音化した[ɸ^w]としても実現する。

b. /h/ は /a/, /e/, /o/ の前では[h]として、/i/ の前では[ç]として実現する。

c. /n/ は /k/, /g/ の前では[ɲ]として、/p/, /b/, /m/ の前では[m]として、語末では[ɴ]として現れる。

d. /ɛ/ は原則として[t͡ɕ]と実現され、/c/[t͡s]と区別される。ただし、/u/ の前でのみ[s]として実現する時がある。

e. /d/ は原則として[d]だが、[ɾ]として実現することがある。

f. /z/ は原則として[ɟz]として実現するが、自由異音として[z]としても実現することがある。ただし、/e/, /i/ の前では[z]は現れない。

3.3 名詞類

名詞類には普通名詞、代名詞、数詞の下位分類が存在する。名詞は様々な接辞を取る。普通名詞の内部構造は以下の通りである。名詞の内部構造を2)で図式化する。括弧は任意的であることを示す。

2) 語根(一指小辞)―(複数接辞)(一例示接辞)

人称代名詞と再帰代名詞は表1でまとめる。指示代名詞は複数の品詞を含む機能にもとづいた分類「指示語」に含め、3.4で概観する。

表1 人称代名詞・再帰名詞

人称	尊称単数	単数	複数
1		waa, wan	wattaa
2		jaa	ittaa
	ura		urataa
	uga		ugataa
3		uri, ari	uttaa, attaa
再帰		duu	duunaa, duutaa

3.4 指示語・疑問語

指示語は指示代名詞、指示連体詞、様態詞

表2 指示語

対 象		指示代名詞	指示場所代名詞	指示連体詞	様態詞
近称・中称	単数	u-ri	u-ma / ?-maa	u-nu	un-tu
	複数	ut-taa			
	単数	u-ri	u-ma / ?-maa	u-nu	un-tu
	複数	ut-taa			
遠称	単数	a-ri	a-ma	a-nu	an-tu
	複数	at-taa			

表3 疑問語

	分 類	疑問語	複 数
疑問詞	疑問人称代名詞	taa	tattaa
	疑問代名詞	nuu	
	疑問場所代名詞	maa / daa	
	疑問時間名詞	iči	
	選択疑問名詞	duuri	
	疑問数量名詞	čassa	
	疑問数詞	iku-či	
	疑問理由名詞	nuuga	
疑問様態詞	疑問様態詞	ičan	

を含む。内部構造は、指示語根と接辞からなる。指示語根は u-(近称・中称)、a-(遠称)がある。異型として様態詞の un- と an- がある。伊平屋方言は主に近称・中称対遠称という2項対立的な体系を持つ。u- と a- に加えて、限定的に近称を表す ku- も現れるが、借用語としてか、あるいは融合した形式(例：kunumee「この前」、arikuri「あれこれ」)としてしか現れない。連体詞は連体接辞 -nu を取る。指示詞は名詞化の接辞 -ri を取る。様態詞は -tu を取り、さらに -nu を取って名詞を修飾する位置に現れる。疑問語は疑問詞と疑問様態詞を含む。疑問語は表3でまとめる。

3.5 動詞と形容詞

伊平屋方言の動詞はクラス1、クラス2と不規則動詞に分類される。クラス1の動詞

表4 動詞接辞の活用

	接辞	クラス1 *koo「買う」	クラス2 *jum「読む」	する	来る	いる	ある	コピュラ
非過去	-i/-u	kooiin	jumun	sun	čun	un	an	jan
否定	-ran	kooran	juman	san	kuun	uran	neen	aran
過去	-ta	kootan	judan	sičan	čan	utan	atan	jatan
疑問詞疑問	-joo	koojoo	jumoo	soo	čoo	ujoo	ajoo	
意志	-raa	kooraa	jumaa	saa	kaa	uraa		
条件	-ruwa	kooruwa	jumuwa	suwa	kuwa	uruwa	aruwa	jaruwa
命令	-ree	kooree	jumee	see	kee	uree		

の語基は、母音で終わり、非過去接辞 -i を取る。クラス2の動詞は、接続する接辞によって語基の子音の交替が起きる。クラス2動詞は非過去接辞 -u を取る。

動詞接辞のうち、基底形で子音始まりのものは、クラス2の動詞に直接接続するとき子音が落ちる。不規則動詞 sun「する」は fun として実現することがある。コピュラ動詞として jan(異型として ran、別の形式として非過去のとき daaru/deeru)、否定形で aran がある。存在動詞は有生物で un「いる」無生物で an「ある」(否定形で neen「ない」)になる。

表4で代表的な動詞の接辞と動詞の例を挙げる。接辞は基底形で挙げ、動詞は表層形で挙げる。不規則動詞の例として「する」と「来る」を挙げる。非過去形、否定形、過去形に直説法接辞 -m(表層形 -n)を取った形である。

形容詞はグループ1とグループ2に分類される。グループ1の形容詞は形容詞語根と形容詞接辞 -sa(-ha として実現することがある)に分解できるのに対し、グループ2の形容詞では形容詞語根と形容詞接辞は融合している。副詞形で違いが見られ、グループ1の形容詞では形容詞接辞を置き換えるのに対し(2a)、グループ2では -sa のあとに接続する(2b)。ほとんどの形容詞はグループ1に所属する。

2a)

takasan → *takaku*

taka-sa-m → *taka-ku*

高い-ADJ-IND → 高い-ADV

「高い」→「高く」

2b)

wassan → *wassaku*

wassa-m → *wassa-ku*

悪い-IND → 悪い-ADV

「悪い」→「悪く」

3.6 助詞類

助詞類として格助詞(表 5)、限定助詞(表 6)、情報構造助詞(表 7)、モーダル助詞(表 8)、接続助詞(表 9)、終助詞(表 10)がある。

表 5 格助詞一覧

助 詞	格	グロス
=nu/ga	主 格	NOM
=nu/ga	属 格	GEN
=ke	与 格	DAT
=ke	向 格	ALL
=tu	共 格	COM
=kara	奪 格	ABL
=madi	限界格	LIM
=nkan	比較格	CMP
=hee	具 格	INST
=ni	場所格	LOC

表 6 限定助詞

助 詞	機 能	グロス
=n	累加	ADD
=bekee	限定	LIM
=tuka	例示	EXM
=gara	例示	EXM
=nčun	累加	さえも

表 7 情報構造助詞

助 詞	機 能	グロス
=ja	主 題	TOP
=ru	焦 点	FOC
=ga	焦点(疑問詞疑問文)	FOC

表 8 接続助詞

助 詞	機 能	グロス
=te	引用	QT
=siga	逆接	CNC
=ka	疑問	YNQ

表 9 モーダル助詞

助 詞	機 能	グロス
=ga	疑問	WHQ
=sa	断定	EMP
=kaja	自問	Q
=jo	断定、念押し	EMP
=see	説明	EXP
=mahee	同意の要求	CNF
=hani	確認	YNQ

表 10 終助詞

助 詞	機 能	グロス
=doo	断定	EMP
=jaa	確認	SFP
=i	疑問	YNQ
=na	疑問	YNQ

4. 談話資料の概要

表 11 話者情報

話者 ID	年齢層	性別
A	60代	男性
B	50代	男性
C	60代	男性

本論文収録の資料は伊平屋村字田名出身の男性3名の自由会話の一部である。談話は2018年11月に筆者が現地で収集したデータ(82分)に基づく。話者の情報は表11にまとめる。文字化と翻訳は2019年3月から2019年8月の間に、参加者のうちの一人の協力のもと実施した。伊平屋方言によるものであるが、標準語や沖縄本島の方言(首里方言)への切り替えも見られる。例えば22頁で *ci'cee nri*「聞いてみる」の *nri* の例が見られる。これは首里方言形である。伊平屋方言形なら *nkee* のはずである。首里方言への切り替えはその権威や滞在歴が関係していると思われる。標準語の形態素分析は、原則として行わないことにする。

内容は伊平屋における正月の過ごし方についての短い会話からはじまり、戦後行われたアメリカ軍とその家族の中古品の配給、そこで配給されたものや、アメリカ軍の払い下げについて会話が進展していく。言語資料だけではなく、戦後の沖縄での生活についての歴史資料になると思われる。

本稿では音素表記を採用する。グロスは4段表記を採用する。Max Planck Institute (2015)によって開発された Leipzig Glossing Rules や下地(印刷中)を参考にしている。グロスの各階層で示す情報は3)の通りである。グロスは表12でまとめる。

3)

1 段目：音素表記	<i>jumarin</i>
2 段目：形態素表記	<i>jum-rari-m</i>
3 段目：グロス	読む-POT-IND
4 段目：日本語訳	「読める」

形態素の境界は“-”で示し、接語の境界は“=”で示す。語幹の境界は“+”で示す。借用語と思われるものは〈 〉で示す。個人名はXに変えている。

表 12 グロス一覧

1	一人称	CNF	確 認	MES	中 称
2	二人称	CSL	原 因	NOM	主 格
3	三人称	DAT	与 格	NEG	否 定
ABL	奪 格	DIS	遠 称	NLZ	名詞化
ADD	累 加	EMP	強 調	NPST	非過去
ADJ	形容詞	EXM	例 示	PL	複 数
ADN	連 体	EXP	説 明	PROG	継 続
ADV2	副 詞	CND	条 件	PROX	近 称
ADV3	副 詞	FOC	焦 点	PST	過 去
ADV4	副 詞	FMN	形式名詞	PST2	過去 2
ALL	向 格	FIL	フィラー	Q	自 問
CAUS	使 役	GEN	属 格	SEQ	継 起
CNC	逆 接	IMP	命 令	SFP	終助詞
COM	共 格	IND	直説法	SG	単 数
CMP	比 較	INT	意 志	SIM	同 時
COMP	補 文	INST	具 格	WHQ	疑問詞疑問文
COP	コピュラ	KMS	係り結び	TOP	主 題
CAUS	使 役	LIM	限界格	THM	語幹形成母音
CND	条 件	LOC	場所格	XCLM	感 嘆

5. 談話資料

B	<i>wattaa</i>	<i>?maakara</i>	<i><bunkoo>kara</i>	<i>jaake</i>
	waa-taa	?-maa=kara	<bunkoo>=kara	jaa=ke
	1-PL	prox-場所=ABL	分校=ABL	家=ALL
	<i>keeinakajo</i>	<i>nakani</i>	<i>amaninkumanin</i>	<i>giigii</i>
	kee-i-naka=jo	naka=ni	amaninkumanin	giigii
	帰る-THM-SIM=SFP	中=LOC	あちらこちら	ぎーぎー
	<i>?waaajo</i>	<i>assabijo</i>		
	?waa=jo	assabijo		
	豚=EMP	XCLM		

「うちはこちらから分校から家に帰る間よ。その間にあっちもこっちもぎーぎー…、豚がよ。」

B *arin* *duku* *ĕiĕzuusanu* *ʔwaa_{nu}*
 a-ri=n duku ĕik-i+zuu-sa-nu ʔwaa=nu
 DIS-NLZ=ADD もう 聞く-THM+過ぎる-ADJ-ADN 豚=GEN

〈*sanmainiku*〉*ja* *kamiusan*
 〈sanmainiku〉=ja kam-i+us-ran-m
 〈三枚肉〉=TOP 食べる-THM+POT-NEG-IND
 「あれもあまり聞きすぎて、豚の三枚肉は食べられない。」

B *sookija* *kamiususiga* *ĕiriĕaaja* *iĕan naransiga*
 sooki=ja kam-i+us-u=siga ĕiriĕaa=ja iĕan na-ran=siga
 肋骨=TOP 食べる-THM+POT-NPST=CNC ちりちゃー=TOP どう なる-NEG=CNC
 「肋骨は食べられるけど。ちりちゃーはどうにもならないが。」

A *jasiga* *ʔwaa_{nu}* 〈*bookoo*〉*hee* 〈*fiusen*〉 *cukuee*
 ja=siga ʔwaa=nu 〈bookoo〉=hee 〈fiusen〉 cuku-ee
 COP=CNC 豚=GEN 膀胱=INST 風船 作る-SEQ

urija *sutan* *baajaa*
 u-ri=ja s-uta-nu baa=jaa
 MES-ADN=TOP する-PST2-ADN FMN=SFP
 「だけど豚の膀胱で風船作って、それはしたんだな。」

A *anu* *ʔwaa* 〈*sinzoo*〉*ke* *sunu* *baja*
 a-nu ʔwaa 〈sinzoo〉=ke s-u-nu ba=ja
 DIS-ADN 豚 心臓=DAT する-NPST-ADN FMN=TOP

wareinĕaa_{ke} *misirantasiga* *sabaĕee* *atokaraja*
 warei-nĕaa=ke misi-ran-ta=siga sabak-ee ato=kara=ja
 子供-PL=DAT 見せる-NEG-PST=CNC 捌く-SEQ 後=ABL=TOP
 「あの豚の心臓にすると子どもたちに見せなかったけど、さばいてあとからは、」

B 〈*kamisori*〉*hee* *gasagasa haza hee* *namakaza futanjaa*
 〈kamisori〉=hee gasagasa haza s-ee nama+haza s-uta-m=jaa
 剃刀=INST がさがさ 匂い する-SEQ 生+匂 する-PST2-IND=SFP
 「カミソリでガサガサ…においがして。生臭いにおいがしていたね。」

B *namakaza futanu* *mun jasiga*
 nama+haza s-uta-nu mun ja=siga
 生+匂い する-PST2-ADN FMN COP=CNC
 「生臭い匂いがしていたんだけど。」

B *ĕuusoo_{gatu}* *jatu* 〈*nigatu*〉 *u-nu* *bani*

čusoogatu Jatu <nigatu> u-nu ba=ni
旧正月 COP-CSL 2月 MES-ADN FMN=LOC

muččikara hazimae

muččii=kara hazima-ee

餅=ABL はじまる-SEQ

「旧正月だから、2月、そのときに餅からはじまって、」

B *ʔwaasaa ʔwaa kurufunujaa atu*

ʔwaasaa ʔwaa kurus-u-m=jaa atu

豚を殺すこと 豚 殺す-NPST-IND=SFP あと

「豚を殺す。豚を殺していたな。後…」

B *taamun soogwačidaamun čiiiga nzun*

taamun soogwači+taamun čii=ga ng-u-m

薪 正月+薪 切る=ALL 行く-NPST-IND

soogwačidanpači higa nzun

soogwači+danpači s-i=ga ng-u-m

正月+断髪 する-THM=ALL 行く-NPST-IND

「薪、正月薪を切りにいく。正月の断髪しに行く。」

A <nen>ni <ičiban> ičunasan <ziki> jatanja uuzin

<nen>=ni <ičiban> ičuna-sa-nu <ziki> ja-ta-m=jaa uuzi=n

年=LOC 一番 忙しい-ADJ-ADN 時期 COP-PST-IND=SFP 砂糖黍=ADD

「年で一番忙しい時期だったな。砂糖黍も。」

C *unu zibunja uuzin soogwači meekara uuzi toofutase*

u-nu zibun=ja uuzi=n soogwači meekara uuzi toos-uta=see

MES-ADN 時代=TOP 砂糖黍=ADD 正月 前=ABL 砂糖黍 倒す-PST2=EXP

「あの時代は砂糖黍も、正月前から砂糖黍を倒していたさ。」

A *jatujaa čusoogačuja ʔnamanu*

ja-tu=jaa čusoogaču=ja ʔnama=nu

COP-CSL=SFP 旧正月は 今=GEN

「だから旧正月は今の。」

A <siitee> <ieba> <ičigatsu> <koohan> <gurai> rahani

<siitee> <ieba> <ičigatsu> <koohan> <gurai> ra=hani

強いて 言えば 1月 後半 ぐらい COP=YNQ

「強いて言えば一月後半ぐらいじゃないか。」

A *mata hiisan baa raseejaa*

mata hii-sa-nu baa ra=see=jaa

また 寒い-ADJ-ADN FMN COP=EXP=SFP

「また寒いんだしな。」

A *hana taratara hee*
hana tara+tara h-ee
鼻 たらたら する-SEQ
「鼻がたらたらして。」

A *nuujaa ?nama <sootoo> ačikuru nataka*
nuu=jaa ?nama <sootoo> ači-ku=ru na-ta=ka
何=SFP 今 相当 暑い-ADV=FOC なる-PST=YNQ
「何なんだろうね。今は相当暑くなったか、」

A <*soretomo*> *čisiga ariga anu jatatujaa*
<soretomo> či-si=ga a-ri=ga anu ja-ta-tu=jaa
それとも 着る-COMP=NOM DIS-NLZ=NOM FIL COP-PST-CSL=SFP

hiisa neen
hii-sa nee-m
寒い-ADJ ない-IND
「それとも着るのが、あれがあ、あれだったから寒くもなく、」

A <*hiitotekku*>*ja aransiga zootoo činga nziee*
<hiitotekku>=ja a-ran=siga zootoo čin=ga nzi-ee
ヒートテック=TOP COP-NEG=CNC いい 服=GEN 出る-SEQ

čoon baa deeru
k-joo-nu baa deeru
来る-PROG-ADN FMN COP
「ヒートテックじゃないけど、いい服が出てきていたんだ。」

A *soogwačite isija sinheeru futujaa*
soogwači=te i-si=ja sin=hee=ru s-u-tu=jaa
正月=QT 言う-COMP=TOP 新暦=INST=FOC する-NPST-CSL=SFP

?nkasi <hodo> <ičiban> hiisasija
?nkasi <hodo> <ičiban> hii-sa-si=ja
昔 ほど 一番 寒い-ADJ-COMP=TOP

ičigacunu nigačunu <hazimeguru>ru raseejaa
ičigaču=nu nigaču=nu <hazimeguru>=ru ra=see=jaa
1月=GEN 2月=GEN 初め頃=FOC COP=EXP=SFP

?namatin
?nama=tin
今=でも

「正月というのは新暦ですだからな。昔ほど…一番寒いのは1月の後半と2月の初め頃だな、今でも。」

C ?*nama* *anu* <*marason*> *suutanu* *zibunja* *asiru* *faisiga*
?nama=ja anu <marason> s-uta-nu zibun=ja asi=ru fa-i=siga
今=TOP FIL マラソン する-PST2-ADN ころ=TOP 汗=FOC かく-THM=CNC
「今はあの、マラソンしていたころは汗が出ていたけど。」

C *jasiga* *arijo*
ja=siga a-ri=jo
COP=CNC DIS-NLZ=EMP
「だけどあれよ。」

C <*gun*>*nu* *hara-i+sagi* *arijo*
<gun>=nu hara-i+sagi a-ri=jo
軍=GEN 払う-THM+下げる DIS-NLZ=EMP
「軍の払い下げ、あれよ。」

A *ĉin=jo*
ĉin=jo
服=EMP
「服よ。」

C <*haraisage*>*nu* *ĉinja*
<haraisage>=nu ĉin=jaa
払い下げ=GEN 服=SFP
「払い下げの服ね。」

C <*kuzibiki*> *hee*
<kuzibiki> h-ee
くじびき する-SEQ
「くじびきして、」

B ?*maake*
?-maa=ke
MES-場所=ALL
「そこに、」

B *anu* <*haikjuu*> <*koominkan*>*ke* *nzee* <*haikjuu*>
anu <haikjuu> <koominkan>=ke ng-ee <haikjuu>
FIL 配給 公民館=ALL 行く-SEQ 配給

hee *ĉee* *Xnu* *kaduni*
h-ee k-ee X=nu kadu=ni
する-SEQ 来る-SEQ X=GEN 角=LOC
「あの、配給、公民館に行って、配給してきて X の角で、」

B <miruku> ikkerahee
 <miruku> ikkeras-ee
 牛乳 こぼす-SEQ
 「牛乳をこぼして、」

B waawaa naćunu ubuikara
 waa+waa nak-u-nu ubu-i=kara
 わーわー 泣く-NPST-ADN 覚える-THM=ABL
 「わーわー泣いた覚えから。」

A jaamadi tudukana
 jaa=madi tuduk-ran-na
 家=LIM 届く-NEG-SEQ.NEG
 「家まで届かなくて。」

B urijo
 u-ri=jō
 MES-NLZ=EMP
 「それよ。」

B <riibaisu>ru jarui namanu
 <riibaisu>=ru ja-ru=i nama=nu
 リーバイス=FOC COP-KMS=YNQ 今=GEN
 「リーバイスなのか。今のジーンズ。」

A <obaahooru>jaa ʔwaabimadi asija
 <obaahooru>=jaa ʔwaabi=madi a-si=ja
 オーバーオール 上=LIM ある-COMP=TOP
 「オーバーオールね。上まであるのは。」

B untunu <ziipan> atamahee ari ataee
 un-tu-nu <ziipan> a-ta=mahee a-ri ata-ee
 MES-ADV2-ADN ジーンズ ある-PST=CNF DIS-NLZ 当たる-SEQ
 「そんなジーンズあったよね。あれ当たって、」

A ćirafun
 ċi-ras-u-m
 着る-CAUS-NPST-IND
 「着させる。」

B ćirafunte fun baajo urija ʔwaaanu
 ċi-raf-u-m=te f-u-nu baa=jo u-ri=ja ʔwaa=nu
 着る-CAUS-NPST-IND=QT する-NPST-ADN FMN=SPF MES-NLZ=TOP 豚=GEN

fugui ċimu ċin daaru

fugui çii-nu çin daaru
 鞆丸 切る-ADN 服 COP
 「着させようとするんだよ。それは豚の去勢をする服だ。」

B Xga uri aččee aččutan
 X=ga u-ri akk-ee akk-uta-m
 X=NOM MES-NLZ 歩く-SEQ PROG-PST2-IND
 「X がそれを着ていた。」

A <maekake> hoonu fuuzi jatuja
 <maekake> s-joo-nu fuuzi ja-tu=jaa
 前掛け する-PROG-ADN EVD COP-CSL=SPF
 「前掛けをしているようだからな。」

C arija ama amerikaataa jaruwa <daiku>ga
 a-ri=ja a-ma amerikaa-taa ja-ruwa <daiku>=ga
 DIS-NLZ=TOP DIS-場所 アメリカ人-PL COP-CND 大工=NOM
 「あれはあそこアメリカ人たちだったら大工が、」

C čiee aččuntoka wazasataaga ari jatujaa
 čie-ee akk-u-m=toka wazasaa-taa=ga a-ri ja-tu=jaa
 着る-SEQ 歩く-NPST-IND=EXM 職人-PL=NOM DIS-NLZ COP-CSL=SPF
 「着いていたとか作業人たちがあれだからね。」

B ?namamadi mučookwa dee takaku uriraritanu mun
 ?nama=madi muk-ook-ruwa dee taka-ku uri-rari-ta-nu mun
 今=LIM 持つ-置く-CND 値段 高い-ADV 売る-PASS-POT-ADN FMN
 「今まで持っておけば(値段)高く売れたのにな。」

A anu zibunnu <obaahooru>ja takahan haziroo
 a-nu zibun=nu <obaahooru>=ja taka-ha-nu hazi=doo
 DIS-ADN 時代=GEN オーバーオール=TOP 高い-ADJ-ADN FMN=EMP
 「あの時代のオーバーオールは高いだろうな。」

A <ziipan>jatinjaa ?nkasinu <hjakunen> meenu <ziipan>
 <ziipan>=jatin=jaa ?nkasi=nu <hjakunen> mee=nu <ziipan>
 ジーパン=でも=SPF 昔=GEN 百年 前=GEN ジーパン

dee jaruwa <hjakuman> funte isiga
 dee ja-ruwa <hjakuman> f-u-m=te i=siga
 値段 COP-CND 百万 する-NPST-IND=QT 言う=CNC
 「ジーパンでもね。昔の100年前のジーパン、値段だったら100万するというけど。」

C wan nama <sigohon> an.
 wan nama <sigohon> a-m

1.SG 今 4,5本 ある-IND

「私今4,5本はある、」

C *čiraran najoosiga*
či-rari-ran na-joo=siga
着る-POT-NEG なる-PROG=CNC
「着られなくなっているけど。」

B *ari jatujaa kisa*
a-ri ja-tu=jaa kisa
DIS-NLZ COP-CSL=SFP もう
「あれだからな。もう。」

B *čassaga <gozuunen> meenu hanasi jatujaa.*
čassa=ga <gozuunen> mee=nu hanasi ja-tu=jaa
いくら=WHQ 50年 前=GEN 話 COP-CSL=SFP
「いくらか、50年前の話だからな。」

C *<gozuunen>jaa*
<gozuunen>=jaa
50年=SFP
「50年な。」

B *jatujaa*
ja-tu=jaa
COP-CSL=SFP
「だからな、」

B *anu banu uri mučokuwajaa*
a-nu ba=nu u-ri muk-ok-ruwa=jaa
DIS-ADN FMN=GEN MES-NLZ 持つ-置く-CND=SFP
「あの時のそれを持っておけばね。」

C *uritu <hiruma> <gakkooni> kamoonu <kjuusoku>jo*
u-ri=tu <hiruma> <gakkoo>=ni kam-joo-nu <kjuusoku>=jo
MES-NLZ=COM 昼間 学校=LOC 食べる-PROG-ADN 給食=EMP
「それと、昼間学校で食べていた給食よ。」

C *kwaasanu <pan>tu <dassuufunnjuu> <ippai>*
kwa-sa-nu <pan>=tu <dassuufunnjuu> <ippai>
堅い-ADJ-ADN パン=COM 脱脂粉乳 一杯=COM
「堅いパンと脱脂粉乳一杯と。」

A *<koppepan>te <iu> <jatsu> jasiga*
<koppepan>=te <iu> <jatsu> ja=siga

コッペパン=QT いう やつ COP-CNC

「コッペパンというやつだけど。」

C *arija* *naačamadi* *učikiruwa* *mantaake* *atiruwa* *čii*
a-ri-ja *naača=madi* *učiki-ruwa* *mantaa=ke* *ati-ruwa* *čii*
DIS-NLZ=TOP 翌日=LIM 置く-CND 額=ALL 当てる-CND 血

nzinroojaa

nzi-m=doo=jaa

出る-IND=EMP=SFP

「あれは翌日まで置いておいたら、額に当てたら血が出るよ。」

A *kwaaitandoojaa*

kwaa-ita-m=doo=jaa

固まる-*PST2*=EMP=SFP

「固まったよな。」

A <*poketto*>*ke* *irree* *atokara* *kamunte*
<*poketto*>=*ke* *iri-ee* *ato=kara* *kam-u-m=te*
ポケット=ALL 入れる 後=ABL 食べる-NPST-IND=QT

isiga *kisa* *kwaairu* *futandoo*

i=*isiga* *kisa* *kwaa-i=ru* *s-uta-m=doo*

言う=CNC もう 固まる-THM=FOC する-*PST2*=EMP

「ポケットに入れて、あとから食べるというけれど、もう固まっていた。」

A <*sanzi*> <*jozigoro*> *kwaairu* *futandoo*
<*sanzi*> <*jozigoro*> *kwaa-i=ru* *s-uta-m=doo*
3時 4時ごろ 固まる-THM=FOC する-*PST2*-IND=EMP

「3時、4時頃には固まっていたよ。」

B <*poketto*>*ke* *irreejaa*
<*poketto*>=*ke* *iri-ee=jaa*
ポケット=ALL 入れる-SEQ=SFP
「ポケットに入れてね。」

B *anu* <*miruku*>*jo*
a-nu <*miruku*>=*jo*
DIS-ADN 牛乳=EMP
「あのミルクよ。」

C *saata* *iriekara*
saata *iri-ee=kara*
砂糖 入れる-SEQ=ABL
「砂糖を入れてから。」

B *sonofaanu faahee ?maake takkwaee*
 sonofaa=nu faa=hee ?-maa=ke takkwa-ee
 その葉=GEN 葉=INST PROX-場所=ALL くつつく-SEQ
 「その葉の葉でここにくつついて。」

A *hasisike takkwaee*
 hasisi=ke takkwa-ee
 歯茎=ALL くつつく-SEQ
 「歯茎にくつついて。」

B *nama kangeruwa ukahasajaa*
 nama kange-ruwa ukaha-sa=jaa
 今 考える-CND おかしい-ADJ=SFP
 「今考えたらおかしいよな。」

C *nama wattaa hiizake numafunu <miruku>tu*
 nama waa-taa hiiiiza=ke num-ras-u-nu <miruku>=tu
 今 1-PL 山羊=DAT 飲む-CAUS-NPST-ADN 牛乳=COM

juunu mun randoojaa
 juu-nu mun ja-m=doo=jaa
 同じ-ADN もの COP-IND=EMP=SFP
 「今私達は山羊に飲ませるミルクと同じものだよな。」

C *urihee čuu ufučuu narite isiga mačigajoondoo*
 u-ri=hee čuu ufu+čuu na-ri=te i=siga mačiga-joo-m=doo
 MES-NLZ=INST 人 大きい+人 なる-IMP=QT 言う=CNC 間違う-PROG-IND=EMP
 「それで大人になれというけど間違っているよ。」

B *ari jajo*
 a-ri ja=jo
 DIS-NLZ COP=EMP
 「あれだよ。」

A *jasiga anu zibun urinkan <eejoo>*
 ja=siga a-nu zibun u-ri=nkan <eejoo>
 COP=CNC DIS-ADN 時代 DIS-NLZ=CMP 栄養

ainu mun neendu asigana
 a-i-nu mun necn=ru a-i=siga=na
 ある-THM-ADN FMN ない=FOC COP-THM-CNC=YNQ
 「だけどあのおときそれより栄養あるものがなかったけど。」

A *amerikaanu <haikjuu>te iruwa <kominkan>ke*
 amerikaa=nu <haikjuu>=te i-ruwa <kominkan>=ke

アメリカ人=GEN 配給=QT 言う-CND 公民館=ALL

「アメリカ人の配給といえば、公民館に。」

- A Xga *hairu futatujaa nuuga*
X=ga ha-i=ru s-uta-tu=jaa nuu=ga
X=NOM 走る-THM-FOC する-PST2-CSL=SFP 何=NOM
ataiga wakarandu aitatujaa
ata-i=ga waka-ran=du a-ita-tu=jaa
当たる-THM=WHQ わかる-NEG=FOC COP-PST2-CSL=SFP
「Xが走っていたからね。何が当たるのかわからなかったからね。」

- C *mata <hançoo>ga <hançoo>garu hee*
mata <hançoo>=ga <hançoo>=ga=ru h-ee
また 班長=NOM 班長=NOM=FOC
「また班長が、班長が(くじびきを)して。」

- C *amu <nanpan>ja uri teeçee <han>ni*
a-nu <nanpan>=ja u-ri teek-ee <han>=ni
DIS-ADN 軟パン=TOP MES-NLZ もってくる-SEQ 班に

mata <kuzibiki>ru futase teeçee
mata <kuzibiki>=ru s-uta=see teek-ee
また くじ引き=FOC する-PST2=EXP もってくる-SEQ
「あの軟パンね。それを持ってきて班でまくくじびきしていた持ってきて、」

- B *mata <atari>ja <saikoo>nu <atari>ja atan baa deeru*
mata <atari>=ja <saikoo>=nu <atari>=ja a-ta-nu baa deeru
mata 当たり=TOP 最高=GEN 当たり=TOP ある-PST-ADN FMN COP
「また当たりは、最高の当たりは当たっていたんだな。」

- B *usi <ittoo> atajoon baate*
usi <ittoo> ata-joo-nu baa=te
牛 一頭 当たる-PROG-ADN FMN=QT
「牛一頭当たっていたって。」

- A *usi?*
usi
牛
「牛？」

- B *nuugarake takkwaaee çan baa*
nuu=gara=ke takkwaa-ee k-ta-nu baa
何=EXM=DAT くつつく=SEQ 来る-PST-ADN FMN

raga unu usigajo

ra=ga u-nu usi=ga=jō
 COP=WHQ MES-ADN 牛=NOM=EMP
 「何かにくっついてきたのか。その牛がよ。」

B *muuru kucumi kucumi <bucubucu> hee nuugara*
muuru kucumi kucumi <bucubucu> h-ee nuu=gara
 全部 いぼ いぼ ぶつぶつ する-SEQ 何=EXM

<*tabun*> <*nisankagetsu*>=*hee sukudanu hazi jasiga*
 <*tabun*> <*nisankagetsu*>=*hee sukum-ta-nu hazi ja=siga*
 たぶん 2,3 か月=INST 死ぬ-PST-ADN FMN COP=CNC
 「全身イボイボでぶつぶつして、何か多分 2、3 ヶ月で死んだだろうけど、」

B *antunu munmadi êuuke kuzi*
an-tu-nu mun=madi êuu=ke kuzi
 DIS-ADV2-ADN もの=LIM 人=DAT くじ

hikahee ataee
hik-ras-ee ata-ee
 引く-CAUS-SEQ 当たる-SEQ
 「あんなものまで人にくじ引きさせて当たって、」

B *maa <kaçiku> jatujaa usi jaruwa <kookjuuhin>*
maa <kaçiku> ja-tu=jaa usi ja-ruwa <kookjuuhin>
 FIL 家畜 COP-CSL=SFP 牛 COP-CND 高級品

jain baa randoo
ja-i-nu baa ra-m=doo
 COP-THM-ADN FMN COP-IND=EMP
 「まあ、家畜だから、牛だったら高級品なんだよ。」

A *usi wattaa içimusija ubii neesa*
usi wattaa içimusi=ja ubi-i nee=sa
 牛 1-PL 生き物=TOP 覚え-THM ない=EXP
 「牛はうちは生き物は覚えはないさ。」

C *usija ubui neesa*
usi=ja ubu-i nee=sa
 牛=TOP 覚える-THM ない=SFP
 「牛は覚えがないさ。」

B *usi ataee jaake teeçee too*
usi ata-ee jaa=ke teek-ee too
 牛 当たる-SEQ 家=ALL もっていく FIL
 「牛が当たって家に持って行って、で、」

B *wattaa êodee ċiċee nri wakainjo*
wattaa êodee ċik-ee nri waka-i-m=jo
 1PL 兄弟 聞く-SEQ 見る.IMP わかる-NPST=JO

kutsumi butsubutsu nziee
kutsumi butsubutsu nzi-ee
 イボ ぶつぶつ 出る-SEQ

「うちの兄弟に聞いてみる。わかるよ。イボがぶつぶつ出て。」

A *unumama sukumahiru siċii?*
unumama sukum-ras-i=ru s-tii
 そのまま 死ぬ-CAUS-THM=FOC する PST.YNQ
 「そのまま死なせた?」

A *cubuhee kwaahantii kwarantii*
cubus-ee kwaah-ran-tii kwaa-ran-tii
 潰す-SEQ 食べる-NEG-PST.YNQ 食べる-NEG-PST.YNQ
 「潰して食べなかったの?」

B *urija ikanan nuu jaruwan*
u-ri=ja ik-rawan nuu ja-ruwan
 MES-NLZ=TOP いく-ても 何 COP-ても
 「それはいくらなんでも。」

C *teegee*
teegee
 大体
 「だいたい、」

C *anu <kaaten>toka*
anu <kaaten>=toka
 FIL カーテン=EXM
 「カーテンとか、」

C *<moofu> <daroo>*
<moofu> <daroo>
 毛布だろう だろう
 「毛布だろう。」

A *<iċiban> <moofu>garu ufuharujaa <amerikamoofu>jo*
<iċiban> <moofu>=ga=ru ufu-sa-ru=jaa <amerikamoofu>=jo
 一番 毛布=NOM=FOC 多い-ADJ-KMS=SEMP アメリカ毛布=EMP
 「一番。毛布が多いよ。アメリカ毛布よ。」

A *ċuwwanċusina?*

čuuwank-u-si=na

チクチクする-NPST-COMP=YNQ

「チクチクするやつか？」

B čuuwančuusijo

čuuwank-u-si=jō

チクチクする-NPST-COMP=EMP

「チクチクするやつよ。」

- A *jasiga anu ba <kookjuuhin> jatandoojaa*
ja=siga anu ba <kookjuuhin> ja-ta-m=doo=jaa
COP=CNC DIS-ADN FMN 高級品 COP-PST=EMP=SFP
「ただけどあのときは高級品だったよな。」

- B *anu <hanafuda>nu ari rarui*
a-nu <hanafuda>=nu a-ri ra=ru=i
DIS-ADN 花札=GEN DIS-NLZ COP=FOC=YNQ
「あの花札あれなのか？」

- A *<ičiban> ariga*
<ičiban> a-ri=ga
一番 DIS-NLZ=NOM
「一番あれが、」

- A *<hanafuda> fumu ba <ičiban> ariga masi jatan*
<hanafuda> s-u-nu ba <ičiban> a-ri=ga masi ja-ta-m
花札 する-NPST-ADN FMN 一番 DIS-NLZ=NOM いい COP-PST-IND
「花札をするときは一番あれがよかった。」

- C *afuwajaa ari deezina sičootasa*
afuwa=jaa a-ri deezina sik-joo-ta=sa
COP.CND=SFP DIS-NLZ とても 好く-PROG-PST=EXP
「だったら、あれはとても好きだった。」

- C *<moofu>ja*
<moofu>=ja
毛布=TOP
「毛布は。」

- B *čuuwančee*
čuuwank-ee
チクチクする-SEQ
「チクチクして。」

- C *<pancu> <iččoo>hee ninzusee*

〈pancu〉 〈iĉĉoo〉=hee ning-u=sec
 パンツ 一丁=INST 寝る-NPST=EXP
 「パンツ一丁で寝るさ。」

C *naganiinu* 〈kansoku〉*gajo ariga* 〈saikoo〉 *jatasigajaa*
nagani=nu 〈kansoku〉=ga=jō a-ri=ga 〈saikoo〉 ja-ta=siga=jaa
 背中=GEN 感触=NOM=EMP DIS-NLZ 最高 COP-PST=CNC=SPF
 「背中感触がよ。あれが最高だったけどな。」

A *jami?* 〈ĉikuĉiku〉 *hee*
 ja-m=i 〈ĉikuĉiku〉 h-ee
 COP-IND=YNQ チクチク する-SEQ
 「そうか? チクチクして。」

B *anu fuuzi* 〈tsuki〉*ni* 〈ikkai〉*na hootan*
 a-nu fuuzi 〈tsuki〉=ni 〈ikkai〉=na s-joo-ta-nu
 DIS-ADN FMN 月=LOC 1回=YNQ する-PROG-PST-ADN

baa rarui 〈nisankagetsu〉*ni ikkairu jatii*
 baa ra=ru=i 〈nisankagetsu〉=ni ikkai=ru ja-ta=i
 FMN COP-FOC=YNQ 2,3 か月=LOC 1回=FOC COP-PST=YNQ
 「あのように月に1回かしていたのか。2,3ヶ月に1回だったか。」

B 〈kaisu〉*ja wakaransiga*
 〈kaisu〉=ja waka-ran=siga
 回数=TOP わかる-NEG=CNC
 「回数は分からないけど。」

A 〈tsukiiĉi〉 *anantan haziroo*
 〈tsukiiĉi〉 a-ran-ta-nu hazi=doo
 〈月1〉 COP-NEG-PST-ADN FMN=EMP
 「月1じゃなかっただろう。」

C 〈kiseugoto〉
 〈kiseugoto〉
 〈季節ごと〉
 「季節ごと。」

A *hantusini* 〈ikkai〉*natuka unu atai anantakaja*
 hantusi=ni 〈ikkai〉=na=tuka u-nu atai a-ran-ta=kaja
 半年=ALL 1回=YNQ=EXM DIS-ADN FMN COP-NEG-PST=Q
 「半年1回か? とか。それぐらいじゃなかったかな。」

C *teegee naĉitu fuju anantakaja*
 teegee naĉi=tu fuju a-ran-ta=kaja

大体 夏=COM 冬 COP-NEG-PST=Q

「大体夏と冬じゃなかったかな。」

B *mirikinguuja* <haijju>nu gutu
mirikinguu=ja <haijju>=nu gutu
小麦粉な=TOP 配給=GEN FMN
「小麦粉は配給のように。」

A *mirikinguuja atan haziroo*
mirikinguu=ja a-ta-nu hazi=doo
小麦粉=TOP ある-PST-ADN FMN=EMP
「小麦粉はあっただろう。」

A <dassufunnjuu>ja <gun>karanu haresagehee
<dassufunnjuu>=ja <gun>=kara=nu haresage=hee
脱脂粉乳=TOP 軍=ABL=GEN 払い下げ=INST
「脱脂粉乳は軍からの払い下げで、」

A *aitasiga ċinċifadate isija unu*
a-ita=siga ċinċifada=te i-si=ja u-nu
ある-PST2=CNC 衣類=QT 言う-COMP=TOP MES-ADN
「あったけど、衣類というのはその、」

A <tamani>ru aitarujaa
<tamani>=ru a-ita-ru=jaa
たまに=FOC ある-PST2-KMS=SFP
「たまにはあったな。」

C *jasiga anu*
ja=siga a-nu
COP=CNC DIS-ADN
「だけどあの、」

C *hiihanu banu ari <zampaa>*
hii-ha-nu ba=nu a-ri=n <zampaa>
寒い-ADJ-ADN FMN=GEN DIS-NLZ=ADD ジャンパー
「寒いときのあれもジャンパーよ。」

A *zooto jatandoja*
zooto ja-ta-m=doo=jaa
上等 COP-PST-IND=EMP=SFP
「よかったよな。」

C *deezina anu zootoo jatandooja*
deezina anu zootoo ja-ta-m=doo=jaa

とても FIL 上等 COP-PST-IND=EMP=SPF

「とてもよかったよ。」

B <amerikazampaa>

<amerikazampaa>

アメリカジャンパー

「アメリカジャンパー。」

A anu <imade> <iu> <eiçipiitii>

anu <imade> <iu> <eiçipiitii>

FIL 今で <iu> <eiçipiitii>

「あの、今で言う HPT。」

A ari takahatandoojaa <kookoo>ke nzeekara

a-ri taka-sa-ta-m=doo=jaa <kookoo>=ke ng-ee=kara

DIS-NLZ 高い-ADJ-PST-IND=EMP=SPF 高校=ALL 行く-SEQ=ABL

ama nzee uri

a-ma ng-ee u-ri

DIS-場所 行く-SEQ MES-NLZ

「あれ高かったよな。高校に行ってから、あそこに行ってそれ。」

A <haraisage>nu <mise> nzee uri

<haraisage>=nu <mise> ng-ee u-ri

払い下げ=GEN 店 行く-SEQ MES-NLZ

kointe isiga takahanujo

ko-i-m=te i=siga taka-ha-nu=jo

買う-THM-IND=QT 言う=CNC 高い-ADJ-ADN=EMP

「払い下げの店行って、それ買うと言うけど高くてよ。」

C wan nama muçoondoo

wan nama mut-joo-m=doo

1.SG まだ 持つ-PROG-IND=EMP

「私はまだ持っているよ。」

A X2ga <gunsagjoo> hootatujaa taaci

X2=ga <gunsagjoo> s-joo-ta-tu=jaa taa-çi

X2=NOM 軍作業 する-PROG-PST-CSL=SPF 2-つ

miiçi atatu uri çijoosiga

mii-çi a-ta-tu u-ri çi-joo=siga

3-つ ある-PST-CSL MES-NLZ 着る-PROG=CNC

「X2 が軍作業していたから、2 つか 3 つあって、それを着ていたけど。」

B <harasage>te itatu unu
<haraisage>=te i-ta-tu u-nu
払い下げ=QT 言う-PST-CSL MES-ADN
「払い下げといたからその、」

B *anu* <beigun>nu
anu <beigun>=nu
FIL 米軍=GEN
「あの、米軍の、」

B *unu* <haraisage>nu <mise>
u-nu <haraisage>=nu mise
MES-ADN 払い下げ=GEN 店
「その払い下げの店。」

B <zenbu> neenjaa ?namaja
<zenbu> nce-m=jaa ?nama=ja
全部 ない-IND=SFP 今=TOP
「全部、ないな今は。」

参考文献

下地理則(印刷中)「方言研究における例文提示について」『方言の研究』、6号。
日本放送協会編(1972)『全国方言資料第十一巻 琉球編』、東京：日本放送出版協会。
Carlino, Salvatore (2019)「北琉球沖縄語伊平屋方言の文法」博士論文、一橋大学。

ウェブ資料

Max Planck Institute for Evolutionary Anthropology. 2015. Leipzig Glossing Rules
2020年07月03日アクセス <https://www.eva.mpg.de/lingua/pdf/Glossing-Rules.pdf>
白地図 KenMap Ver9.2
2020年07月03日アクセス <http://www5b.biglobe.ne.jp/t-kamada/CBuilder/kenmap.htm>

謝辞

調査に協力してくださった方々、そして伊平屋村の皆さまに御礼を申し上げます。本稿のネイティブチェックをしてくださり、コメントをくださった九州大学言語学研究室の占部由子さん、松岡葵さんにお礼を申し上げます。コメントをくださった査読者の方々にもお礼申し上げます。

本研究は以下の助成を受けている。

国立国語研究所「日本の消滅危機言語・方言の記録とドキュメンテーションの作成」(プロジェクトリーダー 木部暢子)

(かるりの さるばとーれ／九州大学・日本学術振興会外国人特別研究員)